編集

写真	垂見健吾
イラスト＆デザイン	織田みどり
編集ディレクション	三枝克之（office UNIZON）

沖縄県・がん患者さんのための療養場所ガイド 1

竹富町・与那国町編

発　行　日	2016年3月31日　初版発行
編　　著	琉球大学医学部附属病院 がんセンター
発　行　者	増田 昌人
発　行　所	琉球大学医学部附属病院 がんセンター 〒903-0215　沖縄県中頭郡西原町字上原207
編　　集	office UNIZON 〒901-2201　沖縄県宜野湾市新城2-39-8　MIX life-style 2F
印刷・製本	彩優印刷 〒901-1115　沖縄県島尻郡南風原町字山川21

本書の無断転写・複製・転載を禁じます。ただし、地方自治体や都道府県がん診療連携協議会拠点病院等の関係者による「がん対策」においては、その限りではありませんので、琉球大学医学部附属病院がんセンターまでお問い合わせください。

がんの療養に役立つ書籍

タイトル	表紙	編著 関連ＵＲＬ（ホームページより無料で閲覧・印刷可）
患者必携 がんになったら 手にとるガイド 普及新版		国立がん研究センター がん対策情報センター **http://ganjoho.jp** ※トップページ右側「患者必携」のバナーをクリック
患者必携 地域の療養情報 おきなわ がんサポート ハンドブック		沖縄県 沖縄県がん診療連携協議会 相談支援部会 琉球大学医学部附属病院 がんセンター **http://www.okican.jp** ※トップページ左側「患者さん・ご家族・県民の方へ」のバナーをクリック
ご家族のための がん患者さんと ご家族をつなぐ 在宅療養ガイド		地域におけるがん患者の緩和ケアと療養支援情報プロジェクト **http://homecare.umin.jp** ※トップページ左側「ご家族のためのがん患者さんとご家族をつなぐ在宅療養ガイド」のバナーをクリック

（2016年3月現在）

1. 「がんかもしれません」または「がんです」と言われたときに一番大切なことは、家族をはじめとする信頼のおける方と一緒に、担当医からよく説明を聞くことです。納得のいくまで説明を受け、質問をして、さらに納得のいくまで回答を得ることです。
2. その際に参考になるのは、『患者必携　がんになったら手にとるガイド』と『患者必携　地域の療養情報　おきなわがんサポートハンドブック』です。これらの書籍には、がん患者として病気と向かい合うための情報が載っています。
3. がんの病状が進行し、在宅医療を考えたときには、『ご家族のためのがん患者さんとご家族をつなぐ在宅療養ガイド』が参考になります。